

園芸クリエイト科 Q&A

Q1 園芸クリエイト科の「特色」は？

- A. 本校の学科の中で最も「土」とふれ合う機会が多く、食料生産の基礎的な知識や技術を学ぶと共に農作物の生命力や収穫の喜びを実感することができる学科です。**2年次から野菜を主に学ぶ野菜科学コース、草花を主に学ぶ草花科学コース、果樹を主に学ぶ果樹科学コースに分かれます。**植物バイオテクノロジーや栽培環境、フラワーアレンジメント、園芸デザインなど新しい農業分野についても学習することができます。



Q2 園芸クリエイト科に向いている人は？

- A. 野菜・果樹・草花・キノコまたは植物バイオテクノロジーに興味関心が高く、将来農業経営者や農業技術者を目指して卒業後さらに進学をしたいという意欲のある人で、「土」と親しむことが好きな人が向いています。

Q3 園芸クリエイト科の農業科目の学習内容は？

A.

農業科目		主な学習内容
農業と環境		小玉スイカやアブラナ科野菜の栽培を通して、農業に関する基礎的な知識や技術について学習します。日本農業技術検定3級の学習も行います。
農業情報処理		パソコンを使ってワープロ・表計算・ホームページ作成ソフト等の活用について学習します。また、文書デザイン検定3級、情報処理技能検定(表計算)3級、ホームページ作成検定1, 2級の学習も行います。
植物バイオテクノロジー		草花や野菜を利用して無菌播種や組織培養等に関する基礎的な知識や技術について学習します。また、キノコの培養も行います。危険物取扱者試験(丙種)、初級バイオ技術者認定試験の資格取得の学習も行います。
栽培環境		園芸作物を取り巻く気象・土壌・生物条件全般の理解を深め、収量・品質を高めるために必要な技術・知識を学びます。更に、地球環境を守るために果たすべき農業の役割についても学びます。
野菜科学コース	野菜	野菜の知識・栽培の方法について学びます。栽培した野菜を直接、地域の方に販売しています。
草花科学コース	草花	観賞植物としての花の魅力や知識・栽培の方法について学びます。
果樹科学コース	果樹	果樹栽培の基礎的な知識や技術、果物の利用について学習します。
コース毎	総合実習	実習が主体で、コースの延長にて各コースで扱う野菜・草花・果樹の各分野で栽培している作物の栽培管理を通して、専門的な知識や技術について学習します。また、1年次から3年次まで、放課後や長期休業中に作物の管理当番を順番に行います。
コース毎	課題研究	3年間の農業学習の集大成として、自分で考え決めたテーマに添って調査研究を行い、その成果を報告集にまとめたり、パソコンを使って発表したりします。
(選択)	園芸デザイン	観賞植物を中心とした園芸活動の知識を学習し、地域の景観形成や活性化、人的交流、生き甲斐形成、人間性回復等に役立つ園芸の多面的な機能について実践的な方法について学びます。
	食品製造	自分たちで栽培した野菜・果樹等を利用して、食品の製造について学びます。
(選択)	農業経済	農産物の流通、安全性、農業政策等の学習を通じて「豊かな食卓」を支えている日本の農業と世界の農業について学びます。
	農業機械	農業機械の構造や仕組みを学習し、実際に農作業に必要な農業機械を操作します。



野菜「野菜苗の定植」



草花「フラワーアレンジメント」



果樹「貯蔵ブドウの準備」

Q4 園芸クリエイト科で取得可能な「資格」は？

A. 危険物取扱者試験(乙種1類～乙種6類、丙種)、毒物劇物取扱者試験(一般)、簿記能力検定、電卓計算能力検定、**文書デザイン検定**、**情報処理検定試験(表計算)**、**ホームページ作成検定1・2級**、**初級バイオ技術者認定試験**、日本漢字能力検定、フォークリフト技能講習、アーク溶接特別教育、ガス溶接技能講習、小型車両系建設機械(バックホー)運転業務特別教育、**FFJ(日本学校農業クラブ)検定(特級～初級)**、日本農業技術検定2・3級、フラワー装飾技能検定 (※ゴシック体の資格は専門科目の授業内で扱う資格)

<専門科目との関連で取得できる資格>

全国農業会議所主催日本農業技術検定3級

日本情報処理検定協会主催ホームページ作成検定1級



<園芸クリエイト科在校生から一言>

全国産業教育フェアフラワーアレンジメント大会5年連続出場



私達、草花班の日頃の学習成果を学校農業クラブ主催のフラワーアレンジメントの県大会等で、発揮しています！5年連続で全国産業教育フェアフラワーアレンジメントコンテストに長野県代表で出場しました。

果樹班の研究活動の成果 過去3年連続で全国大会に出場



園芸クリエイト科の生徒が中心で構成された果樹班の「果物の鮮度保持と貯蔵法の改善」に関する研究が、日本学校農業クラブ北信越ブロック連盟主催の北信越ブロック大会「プロジェクト発表会分野I類(生産・流通・経営)」にて3年連続最優秀賞を受賞し全国大会に出場しました。



令和元年度長野県高等学校国際教育実績発表会 長野県教育委員会賞他受賞
「私たちはPURA VIDA (プラビダ) で今より幸せになれる」と題するコストリカ研修体験の意見発表が最高位の長野県教育委員会賞に輝きました。研究発表に出場した「当たり前前に捉われない」と題するカンボジア研修で学んだことや考えたことのアレゼンテーション形式での発表は、実質第3位の「長野県農業協同組合中央会長賞」に輝きました。



令和元年度 毎日新聞社主催全国規模の作文コンクール第47回毎日農業部員賞高校生部門にて優良賞を受賞しました。農業や野菜、食に関する思いや提言などをつづる全国規模の作文コンクールに入賞し、進路に向け大きな励みとなりました。

